

パン・中華めん用小麦「夏黄金」栽培法

会津地方

月		9		10		11		12		1		2		3		4		5		6		7
旬		中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上
生育・作業	生育				出芽期	分げつ																
	管理作業	種子消毒	畑準備	播種・雑草防除1		排水溝の点検		雑草防除2											追肥	出穂期	開花期	
																			追肥	赤かび病防除1	赤かび病防除2	収穫
																						乾燥調製

管理のポイント	畑の準備及び基肥 1 土作り 堆肥1～1.5t/10a 苦土石灰 80～100kg/10a 2 排水対策 サブソイラによる耕盤破壊、周囲に明渠を設置、暗きょ・弾丸暗渠設置 3 基 肥 ・省力施肥体系の場合 窒素：リン酸：加里=13:10:10kg/10a ・窒素源はLPコート40 (窒素41%、現物換算32kg/10a) ・慣行施肥体系の場合 窒素：リン酸：加里=10:10:10kg/10a 播 種 1 播種時期 会津平坦 9月下旬から10月中旬 2 播種方法 ・播種量 10kg/10a ・畦間30cm ドリル播き 3. 播種後の管理 雑草防除（1回目、土壌処理剤 播種直後）	生育中の管理（越冬前） 1 雑草防除（2回目、土壌・茎葉処理剤） 雑草 1 葉期（麦播種後17日ごろ）を目途に土壌処理剤・茎葉処理剤を散布 麦 2～3葉期まで 	生育中の管理（越冬後） 1 雑草防除（3回目） 広葉雑草対象 穂ばらみ期まで（雑草生育初期） 2 追肥（1回目）"省略可" 省力施肥体系（基肥LP40）の場合は不要 ・時 期 3月下旬から4月上旬 幼穂形成期、幼穂長2～3mm ・追肥量 窒素3kg/10a 硫安 (窒素成分21%、現物換算14kg/10a) ・穂数、一穂粒数の増加に有効 3 追肥（2回目） ・時 期 5月上中旬頃 穂揃期まで ・追肥量 窒素6kg/10a 硫安 (窒素成分21% 現物換算29kg/10a) ・品質及びタンパク含量を上げるため必ず必要量を施用する 4 赤かび病防除 かび毒が検出されると出荷停止の原因となるため、必ず実施すること ・防除（1回目） 開花期（出穂から7日後が目安） ・防除（2回目以降） 前回の防除から7日～10日ごと 	収穫及び乾燥調製 1 成熟期の判定 出穂期から45日後を目途に、穂の褐変、穂首が黄化した頃。目安は子実を指でつぶして乳汁が出ず、ロウ程度の硬さになったとき 2 収 穫 成熟期から5日後までにコンバイン収穫を行う。 刈り遅れにより穂発芽が発生すると、低アミロ化により品質低下の原因となる。  3 乾燥・調製 ・乾燥機の設定 子実水分20%まで温度50℃以下 60～70℃で仕上げ時水分12.5% ・選別時の篩目 2.4mm以上 ・はぜ掛けはバクガが発生するため、1ヶ月以上掛けておかない
---------	---	---	---	---

「夏黄金」の特徴 1. パン・中華めん用の小麦品種 ほとんどの種類のパンを製造できる 2. 成熟期、収量性は「ゆきちから」並 3. 草丈が低く、穂は褐色で芒が無い 4. 多肥栽培により高い子実タンパク含量が見込める
夏黄金の栽培適地 県内全域の平坦部 根雪期間100日以下が望ましい

成熟期の生育目標	
○収量目標	500kg/10a
○出穂期の穂数	500～550本
○稈長	80～90cm
○穂長	8～9cm
○着粒数	23～25粒/穂
○千粒重	38～41g

農薬を使用する場合は「福島県農作物病害虫防除指針」を参照するか、関係機関（福島県農業総合センター、福島県内の各農林事務所）へお問い合わせください。

